日刊「除月曜」 昭和25年10月6日 第三種郵便物認可 運輸省特別扱承認第684号 磐城日日 昭和28年 1953年 9月24日（木曜日） 第940号

磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
編集兼発行人 長瀬壽一

雑誌・機關紙
チラシ
事務用印刷物
長瀬印刷所
TEL 219・387

政治力と誠意を疑うと三瓶町政に町民大会

二十四日泉町政刷新同志会起つ

町制施行の輝かしい発展的喜こびの日尙ほ新しい泉町に、町民の一部から新興泉の繁多な諸事業を完遂する上に現町長のぬらくら態度はあきたらぬと三瓶町政批判の声が起りつゝあつたが、遂に阿部秀良氏を会長とする、吉田次郎、松家清嶺、水野五郎、高瀬千廣、馬目新一の発起人諸幹部からなる泉町政刷新同志会が二十日結成され、同志会は一氣に二十四日町内小學校講堂に村民大会を開き、駅前道路擴張に伴う移転問題、產業觀光道路開設に關する無斷標示問題、學校增築問題の三つを提示三瓶町長が採つた方法について町民に對し説明を要求することゝなつたが、泉町には二十三日朝一齊にこの町民大会開催のビラが貼られ異常な空氣を孕みつゝ成行きが注目されている

榮養確保に動物タン白

縣が冷害對策に罐詰

縣水產課鵜沼主任は二十三日午前十時單身縣水產試驗場を訪れ仝試驗場遠藤庶務主任の案内で、仝場が先きごろサバ水煮罐詰で好成績を得た罐詰工場ほか諸施設を視察して歸廳した

仝氏今回の視察は全國的な冷害による稻作などの凶作によつて食生活の改善は再び後退の危機にさらされるに至り、縣としては農業改良課が研究を進めている榮養救荒食の普及、また水產課による稻田養鯉の奨励など對策を進め今冬の農村食糧對策としてサンマ罐詰を水產試驗場に製造させてタン白源の補給を行うことになつたもので、九月縣会に縣水產試驗場罐詰工場の擴張及び原料費として予算千二百万圓を計上することに決つた

これは水產試驗場擴張計画を凶作対策に切り換え当初予算で新設した罐詰設備を高度に利用するため更らに工場を擴張するまた製品保存の倉庫の増設として約四十万円の他は全額サンマ及び罐代に向ける、これに依つてサンマ罐約三千ケースを製造し農協を通じて被害農家に配給するもので價格は國庫補助の見通がつけば無償配給、縣負擔でも生產實費一個三十円の半額の構想を持つておりサンマ大漁を利用して冷害対策として畫期的な施策は各方面から期待が寄せられている

北洋サケマス漁業あれこれ（完）

北洋浪人

同率の魚價で臨んだ北海道側との交渉も強硬に一歩も譲らず、内地側が採算上引合うと云つているのに北海道側が引き合わぬは可笑しい、との宣傳戰も鮮かなものがあつた一方北海道組合の戰法として傳えられたのは自分等の經費が高くつくのだとの点のみ強調したようだが、母船側の船型が大きくなり、配屬獨航船が增し、昨年より一層有効に合理的に工夫しコスト安に經營出來るわけであるから、母船側のコスト高論は不合理であり、昨年より以上魚價に分配し得る余裕が生ずべき点を衝き込んだ積極的意見が世に出なかつたので宣傳戰に於ては母船側に軍配が上つたようである

そうとして妥結の緒口を得ずに、又々昨年同様船團の切揚後、一ヶ月を経た今日なお交渉を継續しているが遅延した時の利はどうやら北海道獨航船側にあるようで、母船側から獨航船へ均分に若干のボーナスを出して、妥協しようとする氣運になつて來、勢いに乘じた獨航船側の鼻意氣が荒くなつて來たというのも漁獲成績が良好で目標を、日水五一%、日魯三八%大洋二八%も上廻つたと、軟化を予想された鹽魚市況が存外高調を持したことから來たものと思われる、昨年大型母船を出した大洋の分配率は、賣上の五八%であつた、仮りにこの率を二一億五、六七四万円に乘じて見ると、一二億五、〇九〇萬円となつて一隻当り一、一九一万円となり、内地側との取定め魚價一、〇四七万円より一四四萬円約一割四分程上廻る計算となる

獨航船側は二割五分程上げよ、と交渉しているようだが、どんな算盤から出したものか駈け引と見られないこともない、いずれにしても茲旬日中に結着を見ることであろう

再開北洋漁業は対獨航船經済關係が、他の漁業に見られない事情にあるし明年はまた新に出漁を目論んでいる船団もあるようだから、北洋漁業に関心を持つ人のために、資料を公表して堂々と商戰を行うの方がいゝのではないかしら、と思うので昨年の共同經営配分基礎計数を次に記して大方の參考に供し本年度の魚價がどう決るかの判斷基準として置きたい

二十年前の北千島獨航船の魚價協定も隨分やかましかつたが、當時は買う方の側のコスト安論で、出來る丈け高く買い、而も實績によつて收益を分配する方式で、獨航船業者を惹きつけたのであつたが、今は逆で相互にコスト高論をやつているのも妙なものである、物價統制時代に培われたコスト高を强調する哲學から拔出して、本來の商業道に復歸する時期になつている

操作一線に志賀團長

消防團幹部が操法訓練

二十三日午前九時ごろ小名浜町渚臨港鐵道小名濱驛下の廣場に小名濱町消防團志賀團長、樋口副団長ら百余名がポンプ操作中であり スワ何事と翹つて飛んで行くとこれは小名浜町消防團のポンプ操法訓練で六分団から各分團長以下選り拔きの團員らに小名浜消防署の栗田、小林、深谷の各署員からポンプ操作上の手ホドキを受けているところであつた

底曳振興に團結

來月對策協議会を結成

既報＝縣機船底曳網振興対策協議会は二十二日縣水產試驗場で開かれ發起人代表を江名底曳組合長小松敬次郎氏を推して四ッ倉地區、底曳 江名底曳、中の作底曳、小名浜地區、底曳、久の浜底曳中村底曳の各單位漁協組合長を發起人と決め十月上旬ごろ發起人会議を開いて会則を審議、事務所は水產試驗場内に置いて十月中旬に結成式を擧げることを決めて散会した

街の音盤

「ながづき」ともなれば讀書の秋、燈火親しむ候であるが、世は逆コースのためか、自ら燈火を求めず暗がりに散見されるアベックの幾組、だがこれは愛のさゝやき散歩風景ではありません

このような幾組をも混じつている最近流行の釣師群の一點景、趣味と台所補給の二石を追つたとの大群はこのごろ小名浜名物の一つに数えられ、小名浜港の三千屯岸壁には雨の日でも傘をさし、何百という数になつてジッと釣糸をニランでいる。「アジ、サバが毎日少なくみても一貫メは簡單に釣れますヨ」とのスサマジイ話

釣天狗連の職場を洗つて見ると、會社員が壓倒的店主、學生、中には主婦や若い娘さんなどの姿ものぞかれて「この世界はパチンコと一脈共通性がある」とうがつた庶民哲学を辯じる人もある

天氣豫報 24

（本日）北東の風で雨が降つたり止んだりの天氣でしょう
（海上）多少風波が高い見込み

印刷
御用命ハ
電219

洋品、化粧品、文房具
食料品、雑貨類

開店

サービス本位の店!!
何卒多少に拘らず御用命御引立の程をお願い致します

小名浜町定西二〇六
きんにむ商店
長瀬誠明
電話二四五番

長瀬印刷
八間道路
至水素
きんにむ商店

輪界ノ名門 第一位通産大臣賞受領
マグネット号自轉車
代理店
强力トヨモーター及び各種モーター取扱店
高橋自転車店
小名浜町横町（マスガタ）

弊館新築の粋を凝らした別館大廣間

旅館 割烹
若葉館
小名浜町隼人水素驛前
電話三五〇番
◎御座敷女中募集（若干名）

チヨット見て下さい
アナタの新調の洋服は近代的ですか。着てきずらくはありませんか？
美松屋の製作する洋服は近代的で着て活動的です
それに近代的美線が豊かに加味されています。一度この腕をためして見て下さい
美 美松屋洋服店
小名浜町 諏訪神社裏
小松忠治

常磐名産 みりん干

バンコク ミシン
月払2,000円ヨリ御相談に應じます
チケット御利用下さい
大和田ミシン商会
小名浜町西町

第940號　昭和28年（1953年）9月24日 木曜日　磐城日日　（定價金一ヶ月80円 一部金5円）　第三種郵便物認可

凶作冷害難を乗切る歩み

今後の天候回復で晩々生の収穫は稍々好轉するという唯一の望みのほか、彼岸の中日を過いだ今日縣下の収穫減大勢は略々決定した形で平年作の六十％減と見透された非常事態は、生産消費両面から縣民の台所を脅かしているが、今次の冷水害による米作飢饉が全國的なものであり、過剰生産縣からの政府ルートによる糧道もいまや全く望まれないギリ〱の線に追い詰められた問題だけに、打開對策のすがたも從來の官公御座成り臭を離れて一入眞劍味が見られる時、この中にあつて逸早く自主的に打開策を打ち出して難關乗り切り態勢を整えた一生産村があり対策自主確立第一号として注目されている

鹿島村が自主對策

萬全態勢へ部落代表会議

町村合併法登場以來縣下における合併第一號として、一躍脚光を浴びている人口二千四百の一閑村鹿島村がそれで、同村では十月一日を期し小名浜編入を本月四日村議会で可決、直ちに縣に申請してその認可を待つばかりとなつているが、今次冷水害に對して知事を總師とする對策本部の具体案による救助面は一應その決定と實施の時を待つとして、当面の事態に先づ一刻も早く對處方針を樹てて自活線を見出す万全態勢を整えようと個人經濟最底確保を根幹とする凶作難克服え全村民が自発的に起ち上つたもので、二十二日午後一時同村十三部落各代表は、各自部落民の生活実状と今次収穫減の實相を資料として役場會議室に参集熟議した結果、次の如き非常乗切り策が打ち出され、同時に純農村の深刻な悩みも明らかになつて、との意味では、凉水害が画く生産農村個人經濟白書としても注目にされている

單一農業の欠陷と對策に眞劍な討議も行われ

▲農耕一本の農家

▲山林を所有し薪その他の多期收入のある農家

▲源泉所得を持つ農家等

役場側から三島助役以下關係吏員が出席して

收入の実状に應じた根本克服策を計つたほか二毛作の開拓面、馬鈴薯等による主食補給作付等直接糧道解決策等を打出して全村一致の苦難克服に冷害禍を乗に切ることになつた

洋傘專門　高野昌平商店　小名濱町中島

平均收は四割強

打開線に個人經濟白書

前年の成績から壓倒的に農林二十九の作付が多い同村では、今次の冷害中開花期の不順天候による直接被害は尠いと見られているが、最繁殖期の光線と熱量不足による発育不良の打撃は大きく、添土地帶として例年有力な穀倉として挙げた實績も、前記理由による遲れた開花と寒冷期を迎えた季節のため、最早どうにもならぬと見られ、各部落代表の詳細な報告の集績で

全村の收穫は四十二％に過ぎぬと見込み算出され、五割八分の冷寒減收は必至という線が出た始んど米作一本に縣けられていた同村の農業形態は勢い村民の收入面に約六割減の端的赤字をブッつけ、純農村の悲劇をまざ〱と家計白書に曝け出し、

消防運輸に惜敗

SG杯社會人野球第二日

SG杯爭奪片濱社会人軟式野球大会第二日目は二十三日午前九時から小名浜町第一中學校及び第一小学校の二球場でそれ〱開始され日本水素Bに陸会は2～0で日本水素B、竹町クラブに漁協は6～0で漁協の一方的勝利、教員クラブ対役場は4A～2で教員クラブ、消防署に運輸省Aは2A～0で運輸省Aに凱歌が挙る、續く午後からは一小校庭では本球場随一の優勝候補漁協対日本水素B、臨港鉄道、新光クラブ、第一中學球場はこれまた本大会の優勝候補の水産験場對運輸省B、運輸省A對教員クラブの對戦が行なわれた

午前中の戦績を見ると、日本水素、陸會は先攻で試合を開始、一回、二回の裏でそれ〱一点を水素Bにとられた、内野手エラーなどによる自爆のと見られた、續く漁協對竹町クラブは初回から漁協の大江の巧球に押えらさて問題にならめ、教員クラブに役場は双方よく斗つたが結局、勝てば官軍のナラドで教員クラブ投手に一寸押された感、消防署、運輸省の一戦は實力伯仲本試合中最も見どころがあつた、運輸省A敗因は打撃にある

洋服の店　都服裝店　小名浜町電五五一

暴風雨が来る？

二十六日ごろ本土接近

小名浜測候所からの連絡によると、今年中に發生した强大風速中第二番目の台風〃第十三號〃が二十五、六日ごろ本縣に接近する、台風第十三号は二十三日正午ごろ沖縄島南東五百キロのラサ島附近にあり北々西に毎時十ノットの速さで進んでいる

中心附近の風速は七十米である

ヘリコが着陸

廿五日運動會の校庭に

小名浜にヘリコプターが着陸する＝二十三日朝小名浜海上保安部に本廳から「二十五日夕刻（時間不明）旨電波に乗つて通報があつた小名浜町にヘリコプターが飛んで來て着陸するとは初めてのことでありヘリコプター着陸の報は早やくも全町に傳えられ街を擧げてとの話題で持ち切りである

着陸場所は同町第二中學校々庭と白羽の矢が立てられており、当日全校は秋季運動會であるが、着陸が夕刻であるため支障ないものと思われる

良クスリなら　佐藤のホミカロート　長生堂薬局　小名浜中島　電三七〇

冷害対策に

小名濱廿四日

委員会を結成

小名濱町冷水害對策委員會は廿四日午前九時から町公民館で結成されるこれは縣及び郡などの冷害對策委員会結成と共に縣内で最大の被害をこうむつた小名浜町としてこれら縣及び郡委員會とタイアップして冷害對策の万全を期することになつたものである

なお委員会構成は永野町長、農協組合長、農業共濟組合長、農業委員、議會經濟委員らで組織される

上映中

6日まで

源太時雨

天國と地獄

金美館

品質本位、新柄の店

樋口呉服店

小名浜町　電三〇四

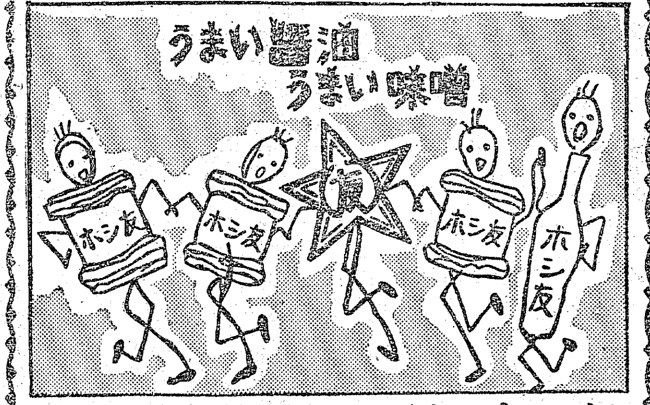
高級紳士服

服地は斷然よくなりました

新調の服で御活躍を…………

中野洋服店

小名浜町船引場九



ホシ友醤油株式會社　社長　星　友太郎

堅実本位の日本建物

月掛て家が建つ

建築の福音!!

家が月掛で抽籤も入札も無く早く申込めば早く建つ東北一の月賦建築住宅は基より店舗工場増築改装修理一切大小に拘わらず貸地相談にも御利用下さい

御結婚にはゼヒ月払証券御持参で!!

御申込み次第営業案内御送り致します

平市大町三番地（電五八〇）

建設大臣登録（ロ）第九六二号

日本建物KK平營業所

所長　大樂　弘

本社　仙台市

管内出張所

湯本町三函一五〇　電話三〇三・一三一番

小名浜町下町一八

植田町字本町　電話六二番

専属工事人・連絡所

小名浜町上町五六

小名浜土木株式会社

一級建築士　坂本二郎

募集　外務社員数名

年令30才以上（男女可）

本人履歴書営業所宛郵送下さい

毎度有難う御座います

百円以上御買上げ毎に全商品の割引券を差上げます

電燈動力設計請負工事一式

螢光燈取付工事一式

長山電機商会

小名浜町本町五八　電一六五

看護婦五名至急募集!!

※有資格年齢（十八才ヨリ二五才マデ）

※履歴書持参面談

医療法人　柳田病院

院長　柳田敏也

植田町番所下65ノ1（公民館隣り）

電話（植田）三〇二・三六五番

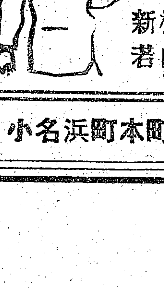
（保険医＝結核予防医

生活保護指定医＝労災保険指定医）

※植田駅より徒歩にて五分

泉　**小泉屋** No.2 ニュース

秋の帽子とネクタイ



東京ハットの中折 鳥打 ベレー

新柄ネクタイ

若向ヂミ向各種

小名浜町本町　電話122番

開店お知らせ

此の度サービス本位の皆様の理容所として開店致しましたから御利用下さい

◎皆様の御出をお待ちして居ります

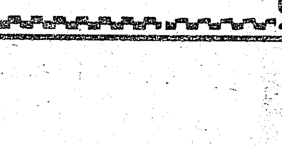
小名浜町下明神町

田村理容所

疏菜御料理鮮魚仕出し

田村魚啓

電話七〇七番



募集

一、営業社員 拾名

一、男女年令問わず

一、給與 固定給三千円外 收入多額

履歴書持参委細面談

日本勧業経済KK

小名浜出張所

小名浜町下町電（呼）一六八